きし　うえ　かず　き
岸 上 和 樹

生 年 月　1986年10月香川県生まれ
最終学歴　2011年明治大学大学院理工学研究科建築学専攻修了
業務経歴　2011年㈱三菱地所設計入社
現在　関西支店

●担当した主なプロジェクト
2011年　ザ・パークハウス グラン千鳥ヶ淵
2013年　麻布学園創立120周年記念体育館建築計画
2013年　新JA熊本県会館建設計画
2014年　大妻女子大学H棟新築工事
他

■青年技術者のことば

建築を設計する際、「環境」と「人」のつながりを大切にした設計をしています。
建築はそれぞれ違った、その土地独自の「環境」に建つものです。歴史や気候、周辺とのつながりを含めたその土地独自の「環境」を大事に設計しています。
建物を新しく作ることは周辺に大きな影響を与える事になります。「環境」を大切にした建築とすることにより、影響を小さくするのみではなく、その土地の魅力や価値を最大限に高める建築となる設計を目指していきたいと考えています。
また、建築は「人」とのつながりが不可欠です。施主の思いを建築にしていくことはもちろんのこと、利用者に愛着をもって使われる価値ある建築としていき、さらには地域の人にも歓迎される、様々な「人」とつながる建築にしたいと考えています。
「環境」と「人」に結びついた建築とすることでその土地や人々、そして地域に貢献できる、愛され価値ある建築の設計を行いたいと考えております。これからも設計者として、「環境」と「人」を建築に強く結びつけられるよう、広く知識を深めていき未来に貢献できる価値ある建築を作れるよう、努力を続けていきたいと思います。

■すいせん者

山田俊紀
㈱三菱地所設計
関西支店　副支店長

ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵

麻布学園創立120周年記念体育館建築計画

新JA熊本県会館建設計画

大妻女子大学H棟新築工事